



東北大学

発足間もない明治新政府にとって北海道開拓は喫緊の課題でした。明治初年、各地の武士たちがその北海道にわたり開墾に従事します。そこには岩出山伊達家の旧主従の姿もありました。当主伊達邦直を支え、旧家中を牽引したのは、元家老の吾妻謙です。当時、まだ20代の若者でした。しかし、岩出山伊達家の北海道開拓移住は当初より波乱含み。当別の地に入植してからも吾妻たちを待っていたのは苦難の連続でした。新たな史料から北海道開拓の知られざる一幕が今解き明かされます。

講座：地域の歴史を学ぶ

◎岩出山V

北の大地へ渡った侍たち

～北海道開拓と岩出山伊達家～

平成28年 9月17日(土) 午後1時～午後3時30分

会場：大崎市岩出山文化会館（スコーレハウス）大ホール
〒989-6411 大崎市岩出山字船場21番地

入場無料／事前申込不要 ※当日直接会場へお越しください。

講演①：三浦 泰之（北海道博物館 学芸員）

「北海道開拓と士族移住」

②：友田 昌宏（東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料科学研究部門 助教）

「岩出山伊達家の北海道移住と吾妻謙」

主催：東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料科学研究部門 岩出山古文書を読む会

共催：大崎市教育委員会

お問合せ：〒980-8576 仙台市青葉区川内41 東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料科学研究部門 Tel/Fax 022-795-3140

E-mail m-tomoda@cneas.tohoku.ac.jp

◆東北アジア研究センター HP <http://www.cneas.tohoku.ac.jp/>

◆上廣歴史資料科学研究部門 HP <http://uehiro-tohoku.net/>

関連企画

岩出山から
当別へ 歴史の架け橋
— 吾妻家文書展 —

平成28年9月10日(土)～9月25日(日)／岩出山森民酒造「昭和レトロ館」
(詳細は裏面へ)

